

2024
Vol.31

九大別府病院 だより

Kyushu University
Beppu Hospital



病院の理念・基本方針

理 念

患者さんに満足され、医療人も満足し、医療の発展に貢献する病院を目指します。

基本方針

- ◆ 高度医療の提供と研究開発の推進
- ◆ より高い医療安全の追求
- ◆ 地域医療への貢献
- ◆ 情報技術を基盤にした国際化の推進
- ◆ 全人的医療を実践する医療人の養成

患者さんの権利と責務

私どもは患者さんの権利を守り、病院の理念に基づいた、公平で良質な医療を提供することを目指します。

新年のご挨拶	2
再開発事業および新病院の開院について	3～5
紹介元医療機関のご紹介	6
新任医師の紹介	7
外来診療案内等	8



九州大学病院別府病院
Kyushu University Beppu Hospital



新年のご挨拶

九州大学病院別府病院長

三 森 功 士

謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様には日頃から当院にご支援、ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

当院は1931年に九州帝国大学温泉治療学研究所(温研)として創立され以降、地域の皆様に親しまれながら地域医療への貢献を重ね、2021年10月31日に創立90周年を迎えることができました。また、その年4月には文部科学省から正式に施設整備事業として承認されたことから、新病院建設を含む再開発事業を進めて参りました。いよいよ本年3月1日、新病院が開院いたします。

新病院の診療科は従来の内科、外科、整形外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科に新たに婦人科を加えた7診療科となり、120床の体制に拡充、整備されます。九大温研創立当初に開設された産婦人科は2006年に一旦診療を休止しましたが、別府市医師会や大分県産婦人科医会、地元の皆さまからの熱い要望により、また九州大学病院産科婦人科の力強いご支援もあり開院にあわせて再開致します。また、良性疾患を含む様々な消化器疾患については、これまでの外科に加えて消化器内科も体制を整えて診療を進めて参ります。さらに放射線治療装置(リニアック)やMRIを最新の機器に改めて導入するなど、最新の診療体制を整えます。

さて新病院には更に幾つかの特徴がございます。まずは診療対象疾患が婦人科疾患全般に加えて、乳腺疾患(外科)、リウマチ免疫疾患(内科)、骨粗鬆症(整形外科)などであることから、女性診療を得意とする病院となります。次に新病院は“心の癒やし”を大切にします。ひとつは病室からの眺望で癒やします。東側は別府湾を一望できる病室であり、西側は鶴見岳と当院南側の森を眺める病室です。また、芸術作品を院内に供覧して癒しを提供します。別府の特産品である竹細工、別府市の芸術グループとのタイアップによる作品、弊院関係者から供与いただく絵画・書などについて、九州大学芸術工学部とのコラボレーションにより展示のアレンジをしていただき、少しでもストレスを軽減できる優しい療養環境を創出いたします。

当院は黎明期より一貫してその時代時代の難病を克服するべく研究、診療に取り組んできました。これからも「難治性疾患への挑戦」を続け、地域の皆さまに貢献できる病院として職員一同全力を尽くして参ります。

最後に、皆さまの益々のご多幸とご健勝をお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

九大別府病院の再開発事業 および新病院の開院



【写真左】外観西面
【写真右】外観東面

九大別府病院は、2021(令和3)年10月31日に創立90周年を迎え、長い歴史の重みを改めて認識し、新病院開院という新たな一歩へ向けて大きく動き出しました。

新病院開院を含む九大別府病院再開発事業は2021(令和3)年4月に文部科学省施設整備事業として承認されました。

2023(令和5)年11月30日に新病院が完成し、現在、2024(令和6)年3月の新病院開院を目指して準備を進めております。

新病院は従来の内科、外科、整形外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科に新たに婦人科(令和6年4月1日診療開始)を加えた7診療科、急性期病床120床の体制で拡充、整備されます。

温研創立当初に開設された産婦人科は2006(平成18)年にいったん診療を休止しましたが、別府市医師会や大分県産婦人科医会、地元の皆様の強い要望があり、また九州大学病院産科婦人科の力強いご支援もあり新病院開院にあわせて再開することになっています。

当院はこれまで女性に多い疾患(関節リウマチなどの自己免疫疾患、線維筋痛症、骨粗しょう症、乳がん、甲状腺がん)の診療に取り組んできた実績があります。婦人科が再開することにより、女性全般の疾患を診療する体制が整います。当院の強み、特色である専門領域(関節リウマチ、膠原病、固形がん、血液疾患、脊髄・脊髄疾患、高度放射線治療などの大学病院としての高度専門医療)を軸とした診療を展開し、地域医療に貢献するとともに、福岡の九大病院のサテライト病院としての機能強化を図っていきます。

新病院は地上3階建となります。1階は主に診察室や総合受付などの外来診療エリアになります。プライバシーに配慮した婦人科専用の待合スペースも設けています。2階と3階は各診療科の病棟になります。高台にある立地を活かし、新病院からは別府湾を一望できるよう設計しています。また西側(鶴見岳側)の病室からは、当院の広い森とその後ろにそびえる雄大な鶴見岳の頂を眺めることができる予定です。

また、新病院が開院したのち、既存棟の改修工事と旧病院の取り壊しを行い、2025(令和7)年度には事業完了となる計画です。

再開発事業により、地域社会により一層貢献するため、大学病院として更なる機能強化を図ります。



特別室 315号室(一番広い個室)



特別室 スタンダードな個室



特別室 2人部屋

別府病院再開発スケジュール

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
設 計	実施設計				令和6年3月1日開院予定	
	新棟新築工事		工期21ヵ月			
工 事	既存棟改修工事				工期13ヵ月	
	既存棟取壊し工事					工期12ヵ月

新たに婦人科を加えた7診療科

令和6年3月1日 新病院開院

4月1日 婦人科診療開始

九大別府病院は、施設の老朽化や診療スペースの狭隘化等の問題を解消し、地域が必要とする時代に応じた医療の提供や人材育成など、更なる地域貢献を行うため、令和6年3月1日に新病院を開院いたします。また、新病院の開院にあたり、大分県内で不足している婦人科領域の疾患に対応する診療体制を整備するため、令和6年4月1日に「婦人科」を新設いたします。これにより、従来の内科、外科、整形外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科に、新たに婦人科を加えた7診療科、急性期病床120床（現行、一般病床104床）の体制に拡充、整備されます。

婦人科については、地域における診療領域の差別化・棲み分けを意識し、腫瘍に重点を置いた婦人科領域の疾患に対応する診療体制を構築し、地域医療に貢献いたします。



3階デイルームから別府湾を望む

九大別府病院 婦人科の特徴

- 九大別府病院内の各診療科を横断した女性への集学的治療として、例えば、更年期医療（ホルモン補充療法・骨粗鬆症検診）や乳がん・子宮頸がん検診などの予防医学を中心とした女性外来を推進します。
- がんゲノム医療中核病院である福岡本院と連携し、別府市あるいは大分県全域においても、がんゲノム医療を推進することも期待されます。
- 女性医療に重点を置いた九大別府病院の診療体制を構築することで、更なる地域医療の貢献を推進します。

婦人科の設置により、期待されること

- 婦人科が不足している大分県において、地域が必要とする時代に応じた医療の提供や人材育成など、更なる地域貢献を行います。
- 地域における診療領域の差別化・棲み分けを意識した、腫瘍に重点を置いた婦人科領域の疾患に対応する診療体制の構築、さらに、各診療科を横断した女性への集学的治療による地域医療への貢献が可能です。
- 研究面では、九大別府病院の特色である温泉治療学の研究、悪性疾患・免疫難病の研究を婦人科領域でも推進することが期待できます。

九大別府病院の標榜診療科

内 科	リウマチ感染症内科
	血 液・腫 瘍 内 科
	循 環 器 内 科
	消 化 器 内 科
外 科	一 般・消化器・肛門
	肝 ・ 胆 ・ 膵
	乳 腺
整 形 外 科	
婦 人 科	婦 人 科 腫 瘍
	女 性 ヘ ル ス ケ ア
放 射 線 科	放 射 線 画 像 診 断
	放 射 線 治 療
麻 酔 科	
リハビリテーション科	

九大別府病院の最新の診療機器

リニアック装置（TrueBeam）



次世代の放射線治療に向けて開発された、ハイエンド高精度放射線治療装置。優れた機能を駆使し、正常組織へのダメージを少なくして副作用を抑え、患者さんの負担を少なく保ちながら、効果的な治療を進めます。

MRI（Ingenia Elitions）

適格な画像診断に加え、全身領域の検査の高速化が可能です。



九州大学病院別府病院基金

ご支援・ご協力へのお願い

九州大学病院別府病院では、開院記念寄附を設置し企業や個人の皆様からの寄附を受け入れております。新病院では、専門領域をさらに充実させ、また地域のニーズに応えるため、婦人科を開設し、施設・設備を整備しました。

当院はこれからも地域との連携を大切にし、「患者さんに満足され、医療人も満足し、医療の発展に貢献する病院」を目指します。

つきましては当院へのご寄附を募らせていただきたく、各方面の皆様にご支援をお願いしております。経済状況の厳しいなかではございますが、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ご寄附をお考えの皆様へ

寄附金は、本学規則等のルールに基づきその目的に沿って活用させていただきます。

金額	個人1口	10,000円
	法人1口	100,000円
	複数口への寄附も可能です。	

●税法上の優遇措置（寄附金控除）

所得税、法人税、相続税、住民税（自治体により異なります）の優遇措置を受けることができます。

●特定の研究者へのご寄付

特定の研究者へのご寄附をお考えの方は、下記の寄附受付サイトの大学への寄附のページの流れに沿ってお手続きください。

事業概要

- 別府病院診療エリア
芸術品の展示
- 別府病院の発展
研究の推進
- 別府病院の環境整備



銘版への掲載

累計寄附額に応じて、銘版（プレート）に寄附者（公表を希望されない方は除きます）の氏名等を掲載致します。

申込方法

寄附の方法は、次の【ア・イ】のいずれの方法でも可能です。

【ア】クレジットカードまたは銀行振込を利用して、Webから寄附をお申込みいただけます。



寄附受付サイト ※外部サイトとなります。

<https://www.beppu.kyushu-u.ac.jp/fund/#web>



【イ】「寄附申込書」（裏面）に必要事項をご記入のうえ、右記の【寄附申込書送付先】までお送りください。折り返し振込関係の書類等をお送りいたします。



寄附申込書送付先（寄附金のお問い合わせ先）

〒874-0838 別府市大字鶴見字鶴見原4546番地
国立大学法人九州大学病院別府病院 経営企画係
TEL.0977-27-1606・1609 FAX.0977-27-1605
E-mail : sbrkeiri@jimu.kyushu-u.ac.jp
HP : <https://www.beppu.kyushu-u.ac.jp/fund/>



しん整形外科



秦祥彦院長

こんにちは。しん整形外科院長の秦祥彦しんよしひこと申します。九大別府病院の先生方や事務の方々には、紹介患者さんの件でいつもお力になって頂き、感謝しております。

私は別府青山高校から大分医科大学に進み、1996年に卒業。卒後は福岡県内の救急病院数ヶ所にて、救命救急・麻酔科・内科・外科・整形外科勤務を行いました。

2003年10月に地元の別府に戻り、西別府病院にて整形外科勤務。そして、2011年5月に現在のクリニックを開業致しました。

当院には理学療法士が常時約10名おり、「個別プログラムを組んで通院リハビリができる」ことが特徴の一つです。

対応可能な症状・病状としては、1)日常生活でのケガ 2)スポーツ中のケガ 3)交通事故 4)労災 5)突発的な運動器痛(肩痛、股関節痛、膝痛など) 6)使い過ぎによる痛み(肘痛、手関節痛、腱鞘炎など) 7)慢性の痛み(腰痛、肩こり、関節痛など) 8)慢性の手足の痺れ 9)ロコモ(運動器症候群)

関連 10)骨粗鬆症 11)痛風 12)巻き爪などです。

この中で、1)～9)に関しては、ほとんどの症例で患者さんごとに「個別プログラム」を組んで「通院リハビリ」や「自宅でのセルフケア指導」を行っております。

リハビリ室には、物療機器・トレーニング機器・InBody体組成測定器のほか、酸素カプセル(自費)も設置しております。

診察とリハビリの「受付時間」は、ホームページにも記載しておりますが、曜日によって若干異なります。「予約優先制」で行っておりますので、予約なしで来院された場合、1～2時間お待ちいただくことがございます。できるだけご予約をされてからお越し頂けると待ち時間の短縮につながります。

また、ご紹介来院の際には、既存の画像データ(レントゲン、MRIなど)がございましたら、CD-Rで添付していただくと幸いです。

今後も微力ではありますが、地域医療に貢献できればと考えております。ご指導・ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い致します。

◆DATA

住 所：大分県別府市東荘園2丁目1組

電 話：0977-23-4976

ファックス：0977-24-4970

資 格：日本整形外科学会認定 整形外科専門医

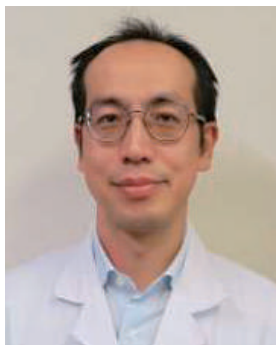
スポーツ医(日整会、日医、日本スポーツ協会)

診療科目：整形外科、リハビリテーション科

◆アクセスMAP



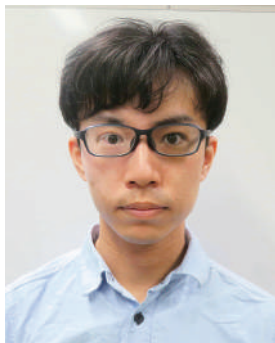
内科



戸伏 倫之（とぶし ともゆき）

2023年12月より九州大学病院別府病院内科に赴任いたしました戸伏倫之と申します。循環器内科を専門としております。医学部卒業後、循環器内科全般に研鑽を積んで参りました。患者さまのお話を伺い、診察を通じて適切な検査や治療を提案できればと考えています。高齢化の進行とともに心疾患を抱える患者さまが増加し、同時に複数の疾患を合併されている方も多くなっております。他科の医師と協議しながら治療を行い、また多職種で協力しながら診療を行っていく所存です。これまでの経験を生かし、皆さまのお役に立てるよう精進して参りますので何卒よろしくお願い申し上げます。

麻酔科



柳橋 遼（やなぎばし りょう）

2023年10月より麻酔科に赴任いたしました、柳橋 遼と申します。宮崎県出身、九州大学医学部を卒業後、福岡県北九州市の製鉄記念八幡病院で初期研修を行い、2022年に九州大学病院麻酔科蘇生科に入局しました。九州大学病院本院、宮崎大学医学部附属病院を経て、別府病院にて勤務させていただきます。麻酔科医として、安全かつ最適な麻酔管理を通じて手術が無事行えるよう全力で取り組みたいと考えています。まだまだ未熟な面も多いですが、どうぞよろしくお願いいたします。

九州大学病院別府病院 外来診療案内

2024年1月1日現在

科名	外来診療区分	月	火	水	木	金
内科	リウマチ・膠原病 (新患予約制)	三 苫 弘 喜 土 井 吾 郎	三 苫 弘 喜(再来) 土 井 吾 郎(再来)	三 苫 弘 喜 柏 戸 佑 介 團 塚 裕 子	病 棟 回 診 日	三 苫 弘 喜(再来) 柏 戸 佑 介
	血 液 病		山 崎 聡	山 崎 聡		山 崎 聡
	が ん ・ 腫 瘍 (新患予約制)	花 村 文 康	花 村 文 康			花 村 文 康
	循 環 器 病 一 般 心不全・肺高血圧外来 血 管 疾 患 外 来 睡 眠 時 無 呼 吸 外 来 難 治 性 高 脂 血 症 外 来 (新患予約制)	秋 山 雄 介	戸 伏 倫 之 秋 山 雄 介 午後 心血管カテーテル 検査・治療日	戸 伏 倫 之 秋 山 雄 介	病 棟 回 診 日 午後 心血管カテーテル 検査・治療日 (予備日)	戸 伏 倫 之
外科	一 般 化 管 門 消 化 器	三 森 功 士 米 村 祐 輔 長 尾 吉 泰	三 森 功 士 手 術 日	三 森 功 士 米 村 祐 輔 長 尾 吉 泰	三 森 功 士 手 術 日	三 森 功 士 手 術 日
	肝 ・ 胆 ・ 膵	米 村 祐 輔 長 尾 吉 泰	手 術 日	米 村 祐 輔 長 尾 吉 泰	手 術 日	米 村 祐 輔 長 尾 吉 泰
	乳 腺	三 森 功 士 増 田 隆 明	三 森 功 士 手 術 日	三 森 功 士 増 田 隆 明	三 森 功 士 手 術 日	三 森 功 士 増 田 隆 明
整形外科	脊 椎 外 科 (脊椎脊髄) (完全予約制)	手 術 日	熊 丸 浩 仁 吉 崎 真 吾 伊 東 良 広 山 本 瑛 裕	手 術 日	播 広 谷 勝 三 吉 崎 真 吾 伊 東 良 広 山 本 瑛 裕	播 広 谷 勝 三 熊 丸 浩 仁 山 本 瑛 裕
放射線科	放 射 線 治 療	本 村 有 史	本 村 有 史		本 村 有 史	
	放 射 線 画 像 診 断	平 川 雅 和	甲 斐 聖 広	平 川 雅 和	平 川 雅 和	平 川 雅 和
共通	上 部 消 化 器 内 視 鏡	米 村 / 津 田	甲 斐 聖 広	甲 斐 聖 広	甲 斐 聖 広	米 村 / 津 田
	下 部 消 化 器 内 視 鏡	米 村 / 甲 斐	甲 斐 聖 広	甲 斐 聖 広	甲 斐 聖 広	米 村 / 甲 斐
	E M R / E S D	甲 斐 聖 広	甲 斐 聖 広	甲 斐 聖 広	甲 斐 聖 広	甲 斐 聖 広
	E R C P	_____	_____	_____	_____	_____
	セカンドオピニオン	要 予 約				

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください。

受付時間 初診 8:30~11:00

再来 8:30~12:00 (予約の方は除く)

※但し土日、祝日は休診(急患は除く) 代表電話0977-27-1600

地域医療連携室へ
お電話ください

●整形外科…完全予約制

●内科:リウマチ・膠原病、がん・腫瘍、循環器…新患予約制

●放射線治療…初診8:30~11:00

地域医療
連携室より問合せ先
ご案内

◆CT・MR・骨密度・内視鏡検査のご依頼

放射線科受付 0977-27-1722(直通)

- ・検査依頼は、電話にて受け付けております。
依頼検査優先時間帯を設けています。
- ・結果は、CDデータ、報告書とともに、ご依頼いただきました先生方へ迅速にお返事いたします。

◆放射線治療のご依頼

地域医療連携室 0120-272-518(専用)
0977-27-2055

- ・乳癌、食道癌、肺癌、前立腺癌、悪性リンパ腫、癌性疼痛に対する緩和治療、その他の悪性腫瘍についてはご相談ください。
- ・放射線治療の診療は、事前に連絡をいただければ、待ち時間が少なくなるよう配慮させていただきます。

その他、外来・入院に関する
お問い合わせ月~金 8:30~17:00 ☎0120-272-518(専用)
TEL:0977-27-2055(直通) FAX:0977-27-3008(24時間受信可)

九大別府病院だより Vol.31



九州大学病院別府病院

Kyushu University Beppu Hospital

〒874-0838 別府市大字鶴見字鶴見原4546番地

代表 TEL 0977-27-1600

URL <https://www.beppu.kyushu-u.ac.jp/>